

第48回 中国四国リハビリテーション 医学研究会

第43回 日本リハビリテーション 医学会 中国・四国地方会

プログラム・抄録集

会期 2019年 7月7日(日)

会場 山口県健康づくりセンター

会長 小笠 博義

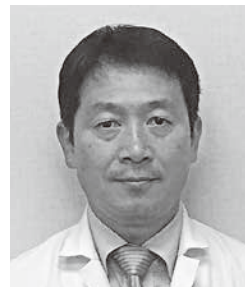
山口大学医学部附属病院 整形外科
リハビリテーション部 診療教授

第48回中国四国リハビリテーション医学研究会
第43回日本リハビリテーション医学会 中国・四国地方会
開催にあたって

第48回中国四国リハビリテーション医学研究会
第43回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会

会 長 小笠 博義

山口大学医学部附属病院 整形外科
リハビリテーション部 診療教授



第48回中国四国リハビリテーション医学研究会ならびに第43回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会を山口市で開催することができ、大変光栄に存じます。本会開催にあたり、ご支援いただいた多くの方々と、一般演題にご応募いただいた会員の皆様に改めて御礼申し上げます。皆様のご協力のおかげで58題と予想以上の演題が集まり、活発な討論が行えそうです。

現在、リハビリテーション医学・医療の役割は重要性を増しており、介護や福祉の領域も含んで、その守備範囲は多岐に及んできています。本会は運動器リハビリテーションに焦点を当て、教育研修講演2演題とランチョンセミナーを企画いたしました。小郡第一総合病院統括院長の土井一輝先生に「末梢神経損傷：運動麻痺評価法のピットフォール」と題して末梢神経に関する話題を、山口大学大学院医学系研究科整形外科学教授の坂井孝司先生には「人工股関節全置換術におけるリハビリテーション」と題して講演していただきます。さらに、ランチョンセミナーでは徳島大学運動機能外科学教授の西良浩一先生に「特異的腰痛と非特異的腰痛～リハビリテーションで攻略すべき病態～」と題して、療法士への実践的なお話をさせていただきます。

7月の山口市内は暑く、中四国各地からのアクセスも良いとは言えませんが、最新の知見を得るとともに、暑さを吹き飛ばすような熱い議論を交わして、有意義な会にしていただければ幸いです。

ご 案 内

1. 参加者の皆様へ

- 1) 当日は備え付けの参加登録票*に必要事項を記入し、受付で参加手続きをしてください。
*参加登録票(PDF)は学会ホームページからも事前にダウンロードできます。
- 2) 受付にて参加費2,000円をお支払いの上、名札を受け取り、所属・氏名を記入し、必ず着用してください。名札のない方の入場はお断りいたします。
- 3) 地方会会員の方には受付で抄録集をお渡しします。研究会会員の方には事前に抄録集を配送しますので、抄録をご持参ください。抄録をお忘れの場合は、1冊500円にて販売させていただきます。
- 4) 各学会の研修単位申請を希望される方は受付にて手続きを行ってください。
- 5) 中国四国リハビリテーション医学会研究会に入会を希望される方は新入会受付にて手続きを行ってください(日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会の当日受付はありません)。
- 6) 学部学生(大学院生を含む)および専門学校生は参加費が免除になります。受付で学生証(身分証)を提示ください。
- 7) 学会当日の7月7日は、山口市の会場内が大変暑くなると予想されます。学会会場内もクールビズ(上着無し・ネクタイ無し)でご参加いただければと考えております。各会場はクールビズに合せた室温設定にさせていただきます、スタッフもクールビズで対応させていただきますので、どうぞご協力をお願い致します。

2. 演者の皆様へ

- 1) 発表時間は6分間、討論は3分間です。
- 2) プレゼンテーション用 PowerPoint スライドは、事前登録とします。学会当日の試写はありません。また、学会当日にはスライド変更は受け付けません。
- 3) 発表形式は Windows 版 Microsoft PowerPoint を用いた口述発表のみとします。スライドの種別は Windows 版 Microsoft PowerPoint 2013で再生可能なスライドで作成してください。また、機種依存文字は使用しないでください。Mac 版 Microsoft PowerPoint は対応できませんので、あらかじめご了承ください。スライドは標準画面(4:3)にて作成してください(ワイド画面16:9で作成された場合、ずれが生じる可能性があります)。
- 4) スライドショーでのスライド枚数に制限はありません。6分間の発表時間に収まるようご調整ください。
- 5) 作成されたプレゼンテーション用 PowerPoint スライドは、ファイル名を「氏名+地方会または研究会」としてください(例:リハ太郎_地方会)。

- 6) 上記のスライドのファイルは2019年6月14日(金)までに、本会のホームページの「演者の皆様へ」内の「アップロード」に入り、オンライン登録してください。なお、登録頂いたファイルは本会終了後に事務局が責任をもって消去します。
- 7) 登録されたスライドの変更は、2019年6月14日(金)までとさせていただきます。変更の際は、事務局(sk0105@yamaguchi-u.ac.jp)にも連絡をお願い致します。期日以降のスライドの変更は受け付けません。
- 8) プレゼンテーション用スライドの動作不良があれば、事務局よりメールにて連絡いたします。修正をお願いしたスライドの最終締め切りは2019年6月21日(金)となります。期日以降のスライド変更は受け付けません。
- 9) リハビリテーション科専門医試験受験予定で、本地方会で演題発表され、「地方会発表証明書」をご希望のかたには、お渡ししますので事前に事務局へお知らせください。学会当日事務局受付で発表証明書をお渡しします。
※地方会・研究会にて各一演題ずつ優秀演題を表彰いたします。優秀演題の発表者には表彰状と副賞5万円が贈呈されます。表彰式は発表会の次の総会時に行われます。

3. 座長の皆様へ

セッション開始10分前までに次座長席にお着きください。ご担当セッション内で活発な討議が行われるよう、お取り計らいください。

4. リハビリテーション医学会専門医・認定臨床医の皆様へ

本会では、生涯研修単位(以下、カッコ内は日本専門医機構認定リハビリテーション科専門医の単位数)を、学会参加で10単位(1単位)、教育研修講演1、2とランチョンセミナーの受講で各10単位(1単位)、合計最大40単位(4単位)取得できます。また、地方会発表の筆頭演者はさらに年度末自己申請により1演題10単位(1単位)が取得できます。単位取得ご希望の方は、受付にて各講演1,000円をお支払いください。

5. 日本整形外科学会専門医の皆様へ

教育研修講演1、2とランチョンセミナーの受講により教育研修単位各1単位取得できます。単位取得をご希望の方は、受付にて各講演1,000円をお支払いのうえ、各講演の開始時刻の前後10分間に、第1会場入り口付近の単位申請受付用コンピュータのカードリーダーに日整会会員カードを通して申請登録をしてください。日整会会員証カードを必ずご持参ください。

6. 理学療法士の皆様へ

学会参加にて生涯学習ポイントが5ポイント付与されます。認定領域は運動器理学療法専門分野、物理療法専門分野です。単位を取得される方は、理学療法士協会の会員証をご持参ください。

7. 作業療法士の皆様へ

日本作業療法士協会生涯教育基礎研修において、参加・発表で各1ポイントが取得できます。参加証や領収証のコピーを県士会総会時等に提示ください。

8. 言語聴覚士の皆様へ

日本言語聴覚士協会生涯学習プログラムの参加1ポイントが取得できます。生涯学習プログラム終了申請の際に参加証や領収証(コピー可)を日本言語聴覚士協会事務所まで提出ください。

9. 理事会・幹事会のご案内

12時00分～13時00分 第3会場(第2研修室)にて行います。役員の方は、教育研修講演1終了後に、第3会場(第2研修室)にお集まりください。

10. 総会のご案内

13時10分までに第1会場(多目的ホール)にお集まりください。

11. 駐車場について

お車でお越しの方は、会場の駐車場を無料をご利用いただけますが、満車の場合は近隣の駐車場をご利用ください。近隣の駐車場の場合は有料となります。

12. ランチョンセミナー

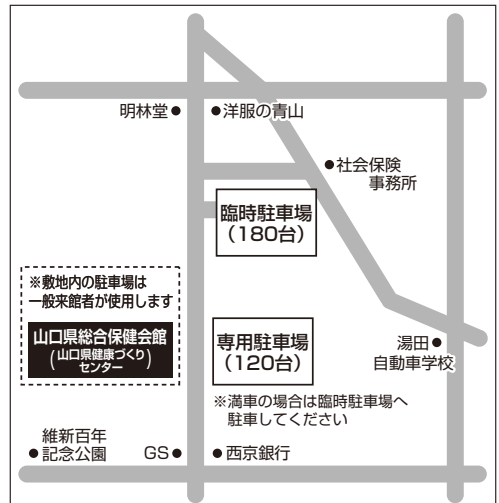
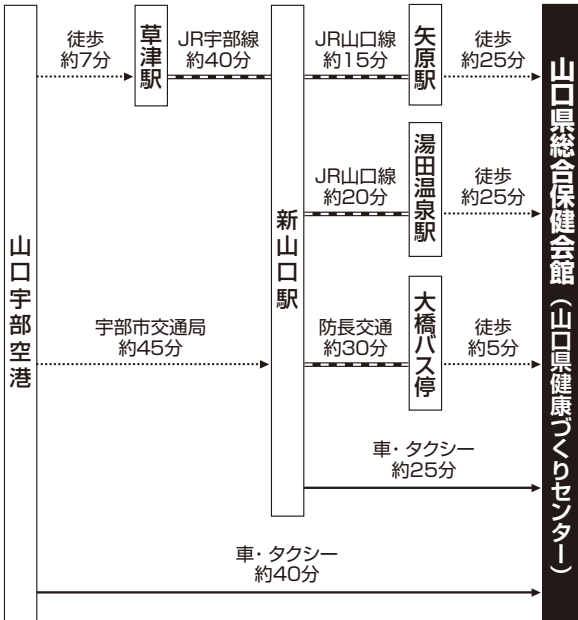
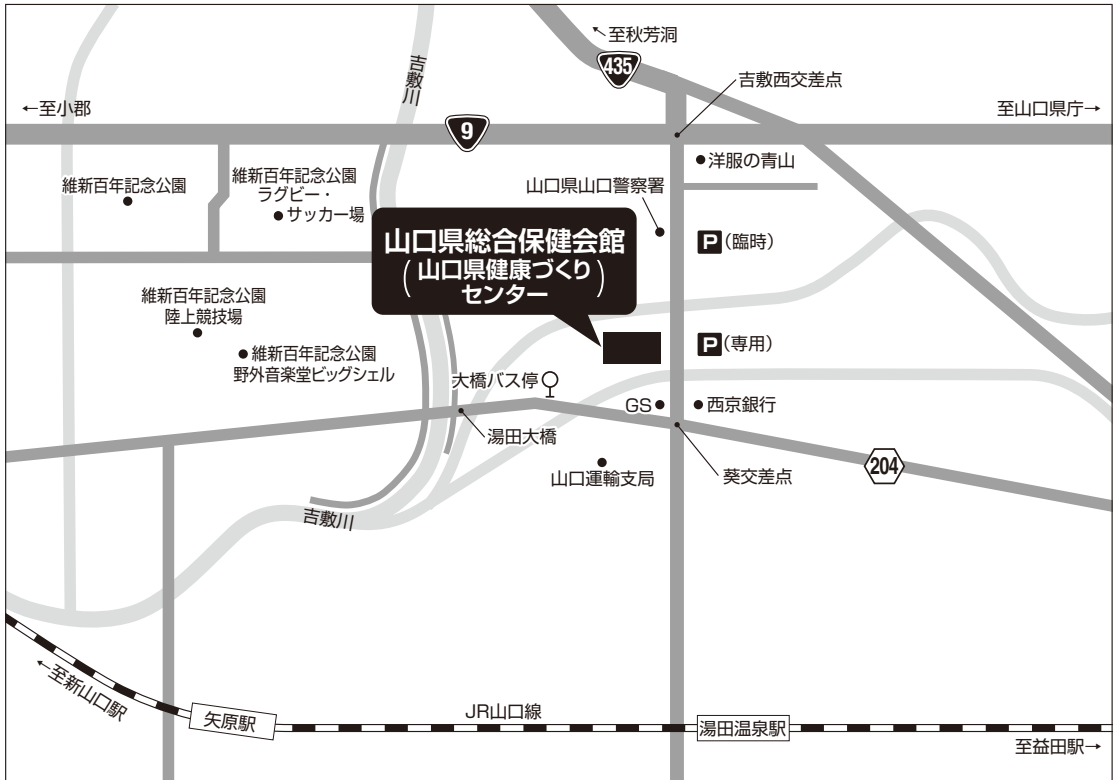
時間：12:00～13:00

場所：第1会場(2F 多目的ホール)

13. 医療機器の展示

2F ロビーにて医療機器の展示を行います(9:00～17:00)。

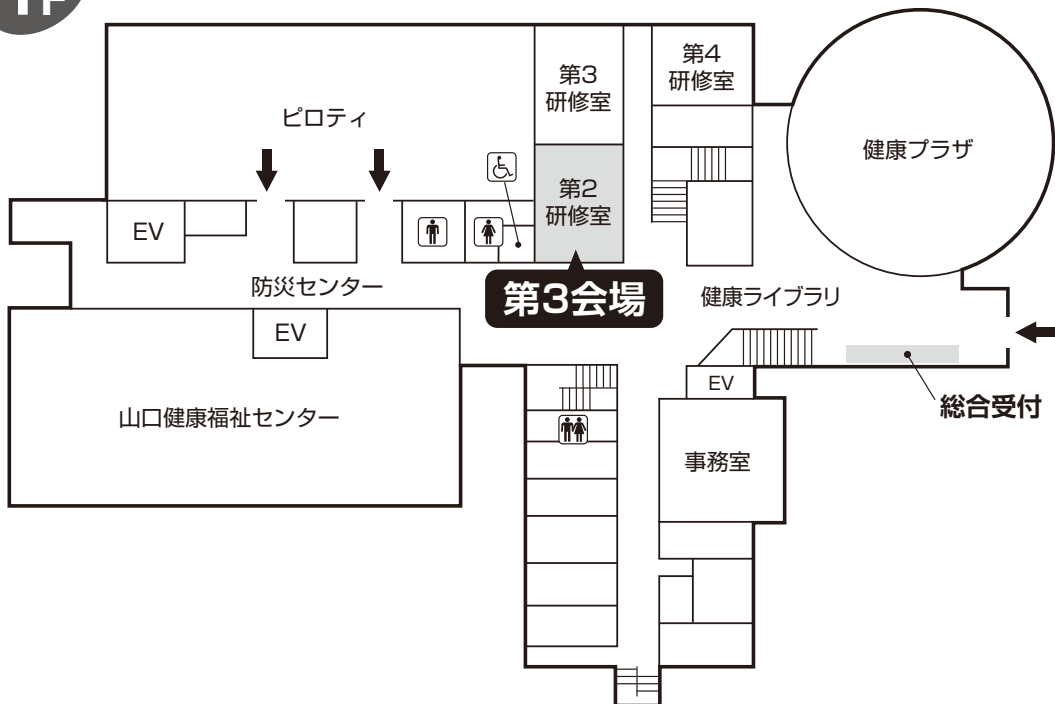
交通案内図



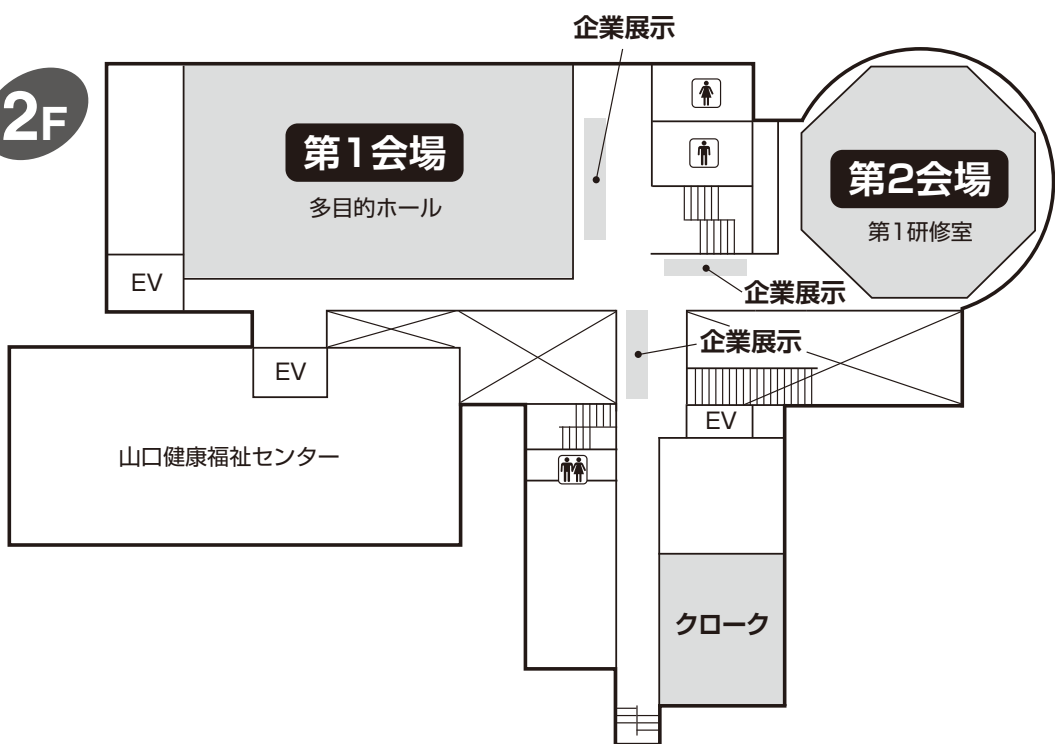
- 大会や研修会の参加者は専用駐車場、又は臨時駐車場をご利用ください。(会館敷地内の駐車場は、原則として講師・来賓のみとさせていただきます。)
- 多目的ホール・第一研修室をご利用の際には駐車場の誘導をお願いしています。参加者は誘導係の指示に従ってください。

会場案内図

1F



2F



A series of horizontal dashed lines for writing.

日 程 表

7月7日(日) 山口県健康づくりセンター

	第1会場 2階 多目的ホール	第2会場 2階 第1研修室	第3会場 1階 第2研修室	展示会場 2階 ホワイエ
8:30	8:30~ 受付			
9:00	8:55~ 開会挨拶			
	9:00~9:45 地方会1(01~05) 座長：村田 和弘	9:00~9:54 研究会1(20~25) 座長：金井 和明	9:00~9:54 研究会2(26~31) 座長：木下 大介	9:00 } 17:00 企 業 展 示
10:00	9:50~10:35 地方会2(06~10) 座長：富永 俊克	9:55~10:40 研究会3(32~36) 座長：前原 達哉	9:55~10:40 研究会4(37~41) 座長：山出 宏一	
11:00	10:50~11:50 教育研修講演1 土井 一輝 先生 座長：関 万成			
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー 西良 浩一 先生 座長：坂井 孝司 共催：泉工医科工業株式会社		12:00~13:00 理事会・幹事会	
13:00	13:10~13:40 総会・表彰式			
14:00	13:50~14:50 教育研修講演2 坂井 孝司 先生 座長：小笠 博義			
15:00	15:00~15:36 地方会3(11~14) 座長：黒川 陽子	15:00~15:54 研究会5(42~47) 座長：萬屋 京典		
16:00	15:36~16:21 地方会4(15~19) 座長：西田 周泰	15:55~16:50 研究会6(48~53) 座長：川端 悠士		
	16:21~17:06 研究会7(54~58) 座長：池田 諭			
17:00	17:10~ 閉会挨拶			

プログラム

開会挨拶 8:55～9:00 第1会場(2階 多目的ホール)

会長 小笠 博義(山口大学医学部附属病院 整形外科 リハビリテーション科)

地方会1 9:00～9:45 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：村田 和弘(山口県立総合医療センター)

- 01** 全脊椎アライメントはカーシートに座るとどう変わるか？
山口大学大学院医学系研究科 整形外科 西田 周泰 20
- 02** 椎体骨折後方固定後にインプラントが脱転した1例
～リハビリ介入の在り方を考察～
独立行政法人 地域医療機能推進機構 徳山中央病院 整形外科 川上 武紘 22
- 03** がん患者のリハビリテーション依頼時における告知および
転移の有無把握のためのシステム改善
徳島大学病院 リハビリテーション科 佐藤 紀 24
- 04** 回復期リハビリテーション病棟に入院した患者を対象とした
入院時 FIM と退院時 FIM 予測の研究
川崎医科大学 リハビリテーション医学教室 佐藤 智史 26
- 05** 当院の地域リハビリテーションの歴史と地域包括ケアシステム構築の
評価について
公立みつき総合病院 坪河 太 28

地方会2 9:50～10:35 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：富永 俊克(山口労災病院)

- 06** 急性弛緩性脊髄炎上肢麻痺の機能再建術
小郡第一総合病院 リハビリテーション・整形外科 土井 一輝 30
- 07** 急性弛緩性脊髄炎による大腿神経麻痺への対側閉鎖神経・大腿神経移行術
小郡第一総合病院 リハビリテーション・整形外科 土井 一輝 32
- 08** 皮質下出血で発症し、後日上矢状静脈洞閉塞と脳脊髄液減少症が
明らかとなった脊髄小脳変性症の1例
徳島大学病院 リハビリテーション部 梅村 公子 34

09	短趾伸筋を用いた中枢運動電時間、馬尾伝導時間、運動神経伝導速度、 複合筋活動電位の正常値	山口大学大学院医学系研究科 整形外科	今城 靖明	36
-----------	---	--------------------	-------	----

10	外傷性腕神経叢損傷による長胸神経麻痺の新規診断法	JA 山口県厚生連 小郡第一総合病院 整形外科	油形 公則	38
-----------	--------------------------	-------------------------	-------	----

地方会3 15:00～15:36 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：黒川 陽子(鼓ヶ浦こども医療福祉センター)

11	リハビリに難渋した右大腿骨骨幹部骨折の1例	福山リハビリテーション病院	平川 真治	40
-----------	-----------------------	---------------	-------	----

12	人工膝関節全置換術の術後疼痛対策の重要性 ～深部静脈血栓症とリハビリテーションへの影響～	愛媛労災病院 リハビリテーション科	萩 健太郎	42
-----------	---	-------------------	-------	----

13	人工膝関節全置換術後の術後急性期痛は患者満足度に影響を与えるか？	山口大学大学院医学系研究科 整形外科	関 万成	44
-----------	----------------------------------	--------------------	------	----

14	膝前十字靭帯再建術における術後大腿骨骨孔位置の検討	山口大学大学院医学系研究科 整形外科	関 寿大	46
-----------	---------------------------	--------------------	------	----

地方会4 15:36～16:21 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：西田 周泰(山口大学)

15	Zone1, 2屈筋腱損傷術後に腱滑走距離を得るための筋伸張訓練と自動屈曲運動	小郡第一総合病院 整形外科	坂本 相哲	48
-----------	---	---------------	-------	----

16	凍結肩に対する神経根ブロック下徒手授動術における炎症期と 拘縮期の治療成績の比較	中国労災病院 整形外科	中邑 祥博	50
-----------	---	-------------	-------	----

17	先天性上肢欠損児への筋電義手処方の小経験	鼓ヶ浦こども医療福祉センター 整形外科	黒川 陽子	52
-----------	----------------------	---------------------	-------	----

18	片脚スクワット下垂距離の評価方法	山口県立総合医療センター	守屋 淳詞	54
-----------	------------------	--------------	-------	----

- 19 NECO95-J プロトコールに準じて術前術後化学療法を行った
悪性骨軟部腫瘍例の大腰筋断面積の推移
山口大学大学院医学系研究科 整形外科学 岩永 隆太 56

研究会 1 9:00～9:54 第2会場(2階 第1研修室)

座長：金井 和明(山口大学医学部附属病院)

- 20 Functional Oral Intake Scale により分類した入院期心不全患者の特徴
山口県立総合医療センター リハビリテーション科 三浦 正和 58
- 21 当院周術期心臓リハビリテーションにおける認知機能の検討
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 加藤 智大 60
- 22 乳がん術後の骨転移により対麻痺が出現した症例
～在宅復帰を目指して～
医療法人社団水生会 柴田病院 リハビリテーション部 新田 稚加 62
- 23 化学療法中のがん患者に対する Virtual Reality を併用した作業療法の試み
国立大学法人 高知大学医学部附属病院 リハビリテーション部 近藤 翔太 64
- 24 山口県における心臓リハビリテーションの実態および
理学療法士の意識調査(第2報)
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 前原 達哉 66
- 25 当院におけるリンパ浮腫外来の現状について
松江市立病院 リハビリテーション部 井上 祐介 68

研究会 2 9:00～9:54 第3会場(1階 第2研修室)

座長：木下 大介(長門総合病院)

- 26 胸郭出口症候群において術後麻痺を呈した1症例
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 木村 真弓 70
- 27 KAFO を用いた立位・歩行運動を行うことで姿勢定位障害が改善できた
左広範囲脳梗塞の一症例
川崎医科大学総合医療センター リハビリテーションセンター 下司 美咲 74

- 28** 右肩腱板断裂術後、当院地域包括ケア病棟へ転院し在宅復帰した一症例
公益社団法人 益田市医師会立 益田地域医療センター医師会病院 野村 道徳 76
- 29** 反復性膝蓋骨脱臼術後の理学療法で可動域改善に難渋した一症例
セントヒル病院 リハビリテーション部 山村 俊博 78
- 30** 左利き左半球損傷により顕著な右半側空間無視を呈した一例
～馴染みのある作業課題を用いた介入～
川崎医科大学総合医療センター リハビリテーションセンター 松下 創 80
- 31** 呼吸筋麻痺を呈したギランバレー症候群患者の意思表出手段を
拡大出来た1症例
川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 橋本 美生 82

研究会3 9:55～10:40

第2会場(2階 第1研修室)

座長：前原 達哉(山口大学医学部附属病院)

- 32** 超音波画像診断装置を用いた呼気方法の違いによる腹横筋の筋厚の変化
医療法人和同会 宇部リハビリテーション病院 大藪 貴明 84
- 33** 超音波を用いた踵腓靭帯走行分類についての検討
ソニックジャパンホールディングス株式会社 松崎 正史 86
- 34** 外来リハビリテーションにおける超音波画像評価の臨床活用への取り組み
リハビリテーションエコー研究会 村瀬 善彰 88
- 35** 大腿四頭筋セッティング動作におけるエコーフィードバックの効果検証
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 田原 周 90
- 36** 少年野球選手におけるストレッチ指導による筋・関節柔軟性調査
山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 藤井 俊充 92

研究会4 9:55～10:40

第3会場(1階 第2研修室)

座長：山出 宏一(山口リハビリテーション病院)

- 37** CTナビゲーションシステムを使用したTHA術後患者のQOLについての調査
医療法人社団 おると会 浜脇整形外科リハビリセンター
リハビリテーション科 近藤 真広 94

- 38 人工股関節全置換術例における自覚的脚長差が歩行立脚期の
股関節内外転角度に与える影響
JA 山口厚生連 周東総合病院 リハビリテーション科 川端 悠士 96
- 39 THA 術後患者の血液生化学データと在院日数、歩行能力との関連
医療法人社団おると会 浜脇整形外科リハビリセンター
リハビリテーション科 戒能 奈央 98
- 40 今後の大腿骨近位部骨折例におけるリハビリテーションの
視点についての検討
山口労災病院 中央リハビリテーション部 八木 宏明 100
- 41 小児足部疾患にたいするインソール作成時の工夫
有限会社 濱本義肢製作所 西嶋 直樹 102

教育研修講演 1 10:50～11:50 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：関 万成(山口大学)

[末梢神経損傷：運動麻痺評価法のピットフォール]

土井 一輝 先生 山口県厚生農業協同組合連合会 小郡第一総合病院 統括院長

ランチョンセミナー 12:00～13:00 第1会場(2階 多目的ホール)

座長：坂井 孝司(山口大学)

[特異的腰痛と非特異的腰痛 ～リハビリテーションで攻略すべき病態～]

西良 浩一 先生 徳島大学大学院医歯薬学研究部 医科学部門外科系 運動機能外科学 教授

協賛：泉工医科工業株式会社

役員会 12:00～13:00 第3会場(1階 第2研修室)

総会・表彰式 13:10～13:40 第1会場(2階 多目的ホール)

[人工股関節全置換術におけるリハビリテーション]

坂井 孝司 先生 山口大学大学院医学系研究科 整形外科学 教授

研究会5 15:00～15:54

第2会場(2階 第1研修室)

座長：萬屋 京典(萩慈生病院)

- 42** 完全頸髄損傷者に対して急性期から趣味活動に介入した作業療法
川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター 木下 誠志 104
- 43** 世帯状況と退院後1ヶ月後及び6ヶ月後の生活の広がりについて
～圧迫骨折を受傷した高齢患者を中心として～
公益社団法人益田地域医療センター医師会病院 大畑 浩 106
- 44** 脊髄損傷の発生疫学の平成トレンドと痛み関連因子の検討
—全国脊髄損傷データベースからの分析—
山口労災病院 整形外科、リハビリテーション科 富永 俊克 108
- 45** ロボットスーツ HAL 単関節タイプの末梢性下肢麻痺筋力
トレーニングへの応用
JA山口厚生連 小郡第一総合病院 リハビリテーション科 丸山 昭男 112
- 46** HAL を使用した筋再教育の経験
小郡第一総合病院 リハビリテーション科 保井 規忠 114
- 47** 失行に対して視覚を用いた作業療法
～歯磨きにアプローチをして～
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 西本 健 116

研究会6 15:55～16:50

第2会場(2階 第1研修室)

座長：川端 悠士(周東総合病院)

- 48** 「場」を利用した、個別リハビリ取り組み向上策の検証
倉敷医療生活協同組合 老健保健施設 老健あかね 船間 聡 118

- 49** 腕神経叢麻痺(全型)に対する運動機能の改善を目的としたミラーセラピーの応用
山口大学医学部附属病院 リハビリテーション部 熊野 未来 122
- 50** 高齢糖尿病患者における咬合力と運動機能の関係
JA 山口厚生連 周東総合病院 リハビリテーション科 溝口 桂 124
- 51** 入院患者における睡眠薬服用と転倒転落事例の調査・分析
光市立光総合病院 リハビリテーション科 細野 健太 126
- 52** 地域包括ケアシステムの中での美東病院リハビリテーションの役割
美祢市立美東病院 リハビリテーション室 井上 智太 128
- 53** 岡山 JRAT 活動本部ロジスティックス支援の報告
医療法人 神徳会 三田尻病院 リハビリテーション科 丸谷 美也子 130

研究会 7 16:21～17:06

第1会場(2階 多目的ホール)

座長：池田 諭(山口大学医学部附属病院)

- 54** 屈筋腱鞘炎に対する A1 腱鞘ストレッチ療法の試み
長門総合病院 リハビリテーション科 上田 剛史 132
- 55** 長母指伸筋腱断裂術後の後療法
光市立光総合病院 リハビリテーション科 細井 謙作 134
- 56** クルニカルパスを用いた高齢者橈骨遠位端骨折に対する超早期運動療法の試み
長門総合病院 リハビリテーション科 城市 康平 136
- 57** ヘバーデン結節に対する新しいスプリント療法の実践
長門総合病院 リハビリテーション科 井上 清隆 138
- 58** リバーズ型人工肩関節置換術の短期治療成績
山口県立総合医療センター リハビリテーション科 木原 涼子 140

閉会挨拶 17:10～

第1会場(2階 多目的ホール)

会長 小笠 博義(山口大学医学部附属病院 整形外科 リハビリテーション科)

A series of horizontal dashed lines for writing.

がん患者のリハビリテーション依頼時における 告知および転移の有無把握のためのシステム改善

徳島大学病院リハビリテーション科¹，徳島大学大学院運動機能外科学²

○^{きとう}佐藤 紀¹，^{のり}西庄 俊彦²，土岐 俊一²，松田 拓¹，梅村 公子¹，西良 浩一²，加藤 真介¹

【はじめに】

がん患者のリハビリテーション（以下、リハ）実施件数は当院においても近年増加している。がん患者のリハを開始するにあたり、告知の有無、転移の有無を把握することが非常に大切である¹⁾。特に骨転移の有無を十分把握せずにリハを行うと、病的骨折や麻痺出現の危険性がある。当院における調査では、リハ開始にあたり、骨転移の把握が重要であるにも関わらず、主科からのリハ依頼時に紹介文に骨転移に関する記載すらなかったものが、画像上に骨転移が認められた症例のうち3割にも及んだ²⁾。しかしながら、これまでは、主科からのリハ紹介時に、告知の有無、転移の有無を迅速に把握することが困難であった。

そこで、当院において、電子カルテの改訂に伴い、リハ紹介時に、告知の有無、転移の有無について、主科の主治医の入力を必須とするシステム構築を行ったので報告する。

【目的】

がん患者のリハ依頼時の告知の有無、転移の有無について実態を調査し、現状を把握すること。また、電子カルテ上でのシステム構築が及ぼした利点、問題点について現状を把握すること。

【対象と方法】

2019年1月1日～3月31日の間に、リハ紹介があり、がん患者のリハを行った153例を

対象とした。主科からのリハ依頼時に、

- ①悪性腫瘍の告知の有無（全て告知、一部告知、未告知、該当なし）
- ②上記①にて、「一部告知」を選択した場合、a) 転移未告知（原疾患告知）、b) 予後未告知（原疾患告知）、c) その他（自由記載）のいずれに該当するか（複数回答可）
- ③転移の有無（転移あり、転移なし、該当なし）
- ④上記③にて、「転移あり」を選択した場合、a) 脳、b) 骨、c) 重要臓器（自由記載）のいずれに該当するか（複数回答可）
- ⑤画像上骨転移を認めたもののうち、主科からのリハ依頼時に、転移欄詳細で、「骨」を選択できていなかったものの割合について調査した。

【結果】

- ①悪性腫瘍の告知の有無（表1）：全て告知（135例）、一部告知（11例）、未告知（4例）、該当なし（3例）であった。約9割が全て告知されていたが、約1割が一部のみ告知または未告知であった。

表1：告知の有無（n=153）

告知欄	件数	(%)
全て	135	(88.2)
一部	11	(7.2)
未告知	4	(2.6)
該当なし	3	(2.0)

- ②上記①にて「一部告知」を選択した場合の

第48回中国四国リハビリテーション医学研究会
第43回日本リハビリテーション医学会中国・四国地方会
プログラム・抄録集

会 長：小笠 博義

事務局：山口大学医学部附属病院 整形外科 リハビリテーション部
関 万成
〒755-8505 山口県宇部市南小串一丁目1番1号
TEL：0836-22-2268 FAX：0836-22-2267
E-mail：sk0105@yamaguchi-u.ac.jp

出 版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025
<https://secand.jp/>

